



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月29日

上場会社名 ニフティライフスタイル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4262 URL <https://www.niftylifestyle.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成田 隆志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 浅野 雄太 (TEL) 03(5937)3567

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		EBITDA ※		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,752	8.4	778	19.0	1,083	17.3	780	19.2	498	23.5
2025年3月期第3四半期	3,462	45.8	654	16.0	924	28.1	654	15.3	403	9.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 498百万円 (23.5%) 2025年3月期第3四半期 403百万円 (-9.0%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	78.33	77.87
2025年3月期第3四半期	63.37	63.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,984	5,957	84.8
2025年3月期	7,016	5,803	82.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 5,920百万円 2025年3月期 5,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 —	円 銭 23.00	円 銭 32.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 27.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2026年3月期(予想)				27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高		営業利益		EBITDA		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,324	7.8	1,072	6.8	1,523	10.5	1,070	7.5	692	12.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	6,383,177株	2025年3月期	6,369,175株
2026年3月期3Q	32,060株	2025年3月期	-株
2026年3月期3Q	6,360,281株	2025年3月期3Q	6,367,513株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～12月31日）における我が国経済は、雇用や所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調となりました。一方で、物価上昇に加え、米国の政策動向や地政学的リスクの高まり等の世界情勢の不確実性もあり、依然として先行きの不透明感が続いております。

こうした環境の下、「思いやりとテクノロジーで、一人ひとりの『幸せな暮らしの意思決定』を支え続ける。」をパーソナライズに掲げる当社グループは、2030年3月期に向けた新たなビジョン「『人生100年時代の意思決定』を支える企業へ」を策定いたしました。2025年5月に公表した中期経営計画は、この新ビジョンに基づく5か年計画として、多様なライフスタイルに伴う意思決定を支援するLIFE STYLE領域と、企業や働く人の意思決定を支援するWORK STYLE領域の2つの事業ドメインから、人生100年時代の意思決定を支える企業を目指す内容です。計画初年度となる2026年3月期は、LIFE STYLE領域における住まいカテゴリーを中心とした売上成長を図るとともに、今後5か年における経営戦略・事業戦略を踏まえた事業基盤の構築や、中長期的な成長を見据えた人材投資やオフィス関連投資等も推進する計画です。

当第3四半期連結累計期間につきましては、LIFE STYLE領域の住まいカテゴリーが業績成長を牽引しました。

カテゴリーのコア事業であるニフティ不動産では、一人ひとりの志向に合わせた接客を実現するためにアプリのUI/UX改善に継続的に取り組んでいることに加え、主には購入領域でのアプリダウンロード数増加やリピートユース施策が送客数の増加につながり、売上高の堅調な推移に寄与しました。生成AI時代の到来を踏まえ、よりユーザーの方々にお使い頂きやすいUI/UXへの対応等、様々な対応を行っております。株式会社ドアーズが運営する「外壁塗装の窓口」では、当社ニフティ不動産マーケティングチームとの協業を通じた相互送客強化、有償プロモーション最適化等を引き続き進めてまいりました。また、2025年9月に取得した一般建設業許可を基に、新サービスである「外壁塗装の窓口 PRO」の積極的なサービス展開を開始しております。ウェルネスカテゴリーでは、2025年12月末時点での電子チケット導入施設数は264店舗、ニフティ温泉累計登録会員数は約120万人まで達しました。今後に向けては、会員基盤の強化やユーザー属性に応じた価値提供等の取り組み進展等、引き続きウェルネス領域での事業構築を進めてまいります。

もう一つの事業ドメインであるWORK STYLE領域では、昨年度の大型スポット案件の影響により減収とはなりましたが、これを除いては堅調な事業展開となっております。また、AIコンサルティング・サービスを株式会社GiRAFFE&Co.において開始するなど、生成AI時代への対応も積極化しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,752百万円（前年同期比8.4%増）となり、第3四半期累計期間として設立以来の最高益を更新いたしました。利益面につきましても、売上高の増加に加え、コストの最適化等による効率的な事業運営に注力していることから、すべての項目において前年同期を上回りました。営業利益は778百万円（前年同期比19.0%増）、経常利益は780百万円（前年同期比19.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は498百万円（前年同期比23.5%増）となりました。また、今後M&Aの進展等による償却費用の増加を踏まえ、2025年3月期より新たに開示項目としてEBITDAを追加しております。当第3四半期連結累計期間のEBITDAは1,083百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

なお、当社グループは「行動支援サービス事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は6,984百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円減少いたしました。

流動資産は5,043百万円（前連結会計年度末に比べ32百万円の増加）となりました。その主な要因は、売掛金回収により売掛金が81百万円、本社オフィス移転に伴う旧オフィスの敷金返還により敷金及び保証金が55百万円減少した一方、現金及び預金が165百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は1,940百万円（前連結会計年度末に比べ64百万円の減少）となりました。その主な要因は、本社オフィス移転に伴う資産の新規取得等により建物及び構築物が50百万円、工具、器具及び備品が33百万円それぞれ増加し、有形固定資産が83百万円増加した一方、顧客関連資産やのれんの償却等により無形固定資産が118百万円、繰延税金資産が28百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,026百万円となり、前連結会計年度末に比べ186百万円減少いたしました。

流動負債は811百万円（前連結会計年度末に比べ223百万円の減少）となりました。その主な要因は、法人税等の支払いにより未払法人税等が150百万円、消費税等の支払いにより未払消費税等が36百万円、債務弁済の進捗により未払金が29百万円、賞与の支払いにより賞与引当金が29百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は215百万円（前連結会計年度末に比べ36百万円の増加）となりました。その主な要因は、本社オフィス移転に伴い資産除去債務が34百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,957百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益498百万円の計上があった一方、配当金317百万円の支払があったこと等により利益剰余金が180百万円増加し、自己株式取得により自己株式が45百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月7日付の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,182,019	4,347,836
売掛金	741,971	660,822
敷金及び保証金	55,357	-
その他	35,281	39,417
貸倒引当金	△3,191	△4,578
流動資産合計	5,011,437	5,043,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,718	77,817
工具、器具及び備品（純額）	11,097	44,700
有形固定資産合計	38,815	122,517
無形固定資産		
のれん	1,013,412	904,473
ソフトウェア	284,472	307,478
顧客関連資産	483,888	451,388
その他	686	573
無形固定資産合計	1,782,460	1,663,914
投資その他の資産		
投資有価証券	18,550	18,550
繰延税金資産	109,676	80,802
敷金及び保証金	54,082	54,082
その他	7,396	6,117
貸倒引当金	△5,431	△5,116
投資その他の資産合計	184,274	154,436
固定資産合計	2,005,549	1,940,867
資産合計	7,016,987	6,984,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	261,434	276,574
未払金	295,640	265,777
未払費用	60,228	72,976
未払法人税等	222,170	71,226
未払消費税等	69,454	33,232
賞与引当金	67,459	38,304
事務所移転費用引当金	7,179	–
資産除去債務	23,864	–
その他	27,681	53,209
流動負債合計	1,035,113	811,302
固定負債		
資産除去債務	9,387	43,412
繰延税金負債	167,846	161,213
その他	1,295	10,888
固定負債合計	178,529	215,515
負債合計	1,213,643	1,026,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,574	1,267,990
資本剰余金	1,179,210	1,184,625
利益剰余金	3,333,381	3,513,620
自己株式	–	△45,627
株主資本合計	5,775,167	5,920,609
新株予約権	28,177	36,940
純資産合計	5,803,344	5,957,549
負債純資産合計	7,016,987	6,984,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,462,635	3,752,460
売上原価	1,034,676	888,849
売上総利益	2,427,958	2,863,610
販売費及び一般管理費	1,773,662	2,084,781
営業利益	654,296	778,828
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	156
その他	1,155	1,598
営業外収益合計	1,165	1,755
営業外費用		
支払利息	3	–
為替差損	722	201
その他	131	63
営業外費用合計	856	265
経常利益	654,605	780,318
特別利益		
事業譲渡益	23,502	–
特別利益合計	23,502	–
税金等調整前四半期純利益	678,107	780,318
法人税、住民税及び事業税	257,204	259,866
法人税等調整額	17,394	22,241
法人税等合計	274,598	282,108
四半期純利益	403,508	498,209
非支配株主に帰属する四半期純利益	–	–
親会社株主に帰属する四半期純利益	403,508	498,209

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	403,508	498,209
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	403,508	498,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,508	498,209
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	168,052千円	196,056千円
のれんの償却額	101,842千円	108,938千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは、行動支援サービス事業を営む単一セグメントであり、主要な顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

なお、当社グループでは、2025年5月7日開催の取締役会にて決定した新たな中期経営計画において事業ドメインをLIFE STYLE領域およびWORK STYLE領域の2つに再定義しております。これに伴い、顧客との契約から生じる収益について、新たなドメインに合わせた集計とするよう、第1四半期連結会計期間より記載を変更しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の記載を当第3四半期連結累計期間の表示に合わせて注記の組替えを行っております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
顧客との契約から生じる収益		
LIFE STYLE領域	2,828,043 千円	3,253,830 千円
WORK STYLE領域	634,591 千円	498,629 千円
顧客との契約から生じる収益 計	3,462,635 千円	3,752,460 千円
その他の収益	- 千円	- 千円
外部顧客への売上高	3,462,635 千円	3,752,460 千円